

研究協力をお願い

社会医療法人ペガサスでは、質の高いリハビリテーションの提供を目的として下記の臨床研究を行います。研究目的や使用方法は以下の通りです。

皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合や、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

ご連絡がない場合は、この研究の参加にご同意をいただいたものとして実施します。

1. 課題名
訪問リハビリテーションを利用している脳血管疾患患者の4か月後BADLおよびiADLの男女別解析：後ろ向き観察研究
2. 研究責任者（所属）
社会医療法人ペガサス 馬場記念病院・ペガサスリハビリテーション病院 リハビリテーション部 瑞慶覧 誠
3. 研究の概要・計画
【研究背景】 訪問リハビリテーションの介護保険での利用者数は、2013年4月に8.0万人であったものが2023年4月には14.4万人へと増加しています。このような需要の高まりに応え本サービスをより良いものにするためには、その効果を検証する必要があります。 そこで本研究では、訪問リハビリテーションを利用している脳血管疾患治療後の自宅生活者において、日常の基礎的な動作から仕事や趣味を含んだ社会生活自立度を調べ、訪問リハビリテーションとの関係を検証することを目的としています。
【対象者】 脳血管疾患の治療後に自宅退院し、ペガサスリハビリテーションセンターによる訪問リハビリテーションを2020年4月1日以降に開始し、2023年8月以降も利用を継続している例
【調査項目】 診療録より以下の項目に関する情報を得ます。 年齢、性別、訪問リハビリテーション開始日、同居家族の有無、Functional Independence Measure、Franchey Activities Indexという評価尺度から得た日常生活動作能力。
【個人情報の管理について】 個人情報の漏えいを防ぐため、お名前やご住所などの個人を特定する情報は削除した上で厳重に管理を行い、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文）の際にも個人が特定できる情報は一切含みません。この研究に関わる記録、資料は研究終了後に適切に廃棄いたします。
4. 研究実施期間
2024年7月から2024年12月（データ解析と研究成果公表）
5. 問い合わせ先
社会医療法人ペガサス ペガサスリハビリテーション病院 リハビリテーション部 直通電話：072(265)5697

個人情報の保護のため、診療情報は個人を識別できる情報（氏名・住所・生年月日・電話番号）などを取り除き、独自の記号を付して取扱い、研究成果を学会や論文で発表する際にも個人情報を出すことはありません。